

はぐくみ

1学期を振り返って

北海道七飯養護学校副校長 伏見 浩之



本格的な夏の訪れを感じさせる季節となりました。本日、無事に1学期が終了し、明日からはいよいよ待ちに待った夏休みが始まります。今学期も、保護者の皆様、おしま学園の皆様、そして地域の皆様には、本校の教育活動に対して多大なる御理解と心温まる御協力を賜りました。この場を借りて、厚くお礼申し上げます。

この1学期を振り返りますと、地域との関わり、地域での学習活動が展開されました。

石別ふれあい大運動会では、石別小学校、石別中学校、そして石別地区の皆様との交流を行うことができました。学校は、常に地域に開かれ、地域と共に歩んでいくことが求められています。児童生徒にとっても貴重な経験ができる行事であると感じました。

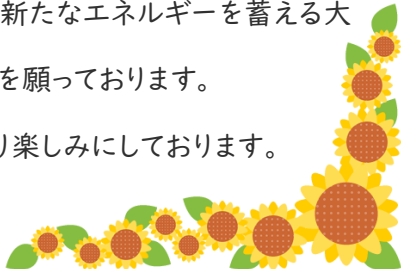
また中学部2年生は、函館市内での宿泊研修を行いました。はこだて未来館での体験活動のほか、サービスセンターはこだてでは、製品のラベル貼りの体験活動を行いました。

普段とは異なる状況、または校外での学習といった環境の中、児童生徒の皆さんは、一人一人が掲げた目標に真剣に向き合っていました。2学期以降も、地域の皆様のお力をお借りしながら、児童生徒にとって、有意義な活動に取り組んで行きたいと考えております。

さて、昨今の社会の情勢に目を向けますと、世界的な気候変動の影響もあり、今年度も猛暑が続くことと思われます。本校におきましては、教室のエアコン、サーキュレーターの併用やこまめな水分補給など、引き続き、児童生徒の皆さんの健康管理を最優先に暑さ対策を講じて参ります。今後も、変わりゆく環境に柔軟に対応しながら、安全で快適な学びの場を維持していく所存です。

明日からの夏休みは、児童生徒一人一人にとって、心身ともにリフレッシュし、新たなエネルギーを蓄える大切な時間です。御家庭や学園におかれましても、充実した日々を過ごされることを願っております。

2学期の始業式に、皆さんの元気な笑顔に会えることを、教職員一同、心より楽しみにしております。





学習の様子

「小学部・一学期の様子」

今年度の小学部は、3月に卒業生5人を送り出し、5年生1名、6年生5名の計6名でスタートしています。新しい教師1名を加えて、教師6名の総勢12名で毎日楽しく活動をしています。

今年度は6年生による見学旅行も控えていることから、6月の暑くなる前に少しでも長い距離を歩いて体力をつける活動に取り組んでいます。昨年度の秋にも同様の活動を計画していましたが、熊の出没により校外での活動は制限されていたので、学部としての長い距離を歩くのは1年振りになります。目的地は当別の砂浜になります。長い距離を下り砂浜でお茶タイムです。帰りは長い登り道になるのですが、お楽しみの自動販売機でのジュースの購入を行程に入れているので、疲れていても元気に坂道を歩くことができていました。また、給食の場面でも感染症対策で個別に食事をしていましたが、見学旅行を意識して全員で「いただきます」「ごちそうさま」をして、「みんな一緒に」を意識した取り組みをしています。

(文責:小学部主事 辻)



「中学部・一学期の様子」

今年度の中学部は、5名の新生を迎え、14名(1学年5名、2学年7名、3学年2名)でスタートしました。新生歓迎会では、生徒一人一人の自己紹介に加え、在校生の出し物や全員でボッチャのゲームを行いながら交流を深めることができました。

5月には、四者合同石別ふれあい大運動会に参加し、全力で走ったり、いか踊りをしたり、だるまりレーや玉入れでは石別中学校の生徒さんと一緒に競技を楽しんだりすることができました。

7月9日(木)から10日(金)は、2学年の7名の生徒が、一泊二日の行程で函館方面へ宿泊研修に行ってきました。普段体験できないことや、初めて見るものなどに興味を示して積極的に活動することができました。バスや電車の乗降車では発券を取り、運賃の支払いや療育手帳の提示などを事前に学習をして、先生と一緒に実践することができました。作業所での職業体験では、作業の様子を見学しました。また、事前に学校で学習したシール貼り、袋詰め作業に取り組み、普段の作業以上に丁寧に行っていたのが印象的でした。また、働くことについて質問をして、利用者の方々に答えてもらうことができました。今回の研修での経験を生かし、今後の学校生活でも大きく成長してくれることを期待しています。

今後も皆様の御理解と御協力をいただきながら、生徒が自分の可能性を高められるような活動を進めていきたいと考えております。一学期は御支援いただきありがとうございました。

(文責:中学部主事 山崎)



「高等部・一学期の様子」

今年度の高等部は、2名の新入生を迎え、計7名（1学年2名、2学年2名、3学年3名）でスタートしました。

5月より、作業学習の一環として当別浜の海浜清掃に取り組んでいます。毎週金曜日に実施し、6月末まで継続しました。生徒たちは砂浜に打ち上げられたごみを積極的に拾い集め、毎回何袋ものごみ袋をいっぱいにしてきました。新入生は回を重ねるごとに段取りを覚え、上級生は昨年度の経験を生かして要領よく動き、高等部全員で力を合わせて取り組んでいます。夏場は熱中症対策のため7月から9月は休止しますが、10月に再開予定です。

この活動は、本校における地域との協働活動「With プロジェクト」として地域の方々とともに取り組む活動でもあります。10月の再開にあたっては皆様の御参加もぜひお待ちしております。

2学期以降も皆様の御理解と御協力をいただきながら、生徒一人一人が自分の良さを生かし、自信を積み重ねていけるような活動を進めてまいります。

（文責：高等部主事 山田）



「就労選択支援事業の情報交換会報告」

4月と6月に道南地域の特別支援学校（二市一町と今金町）、相談支援事業所、就労選択支援事業所、行政、ハローワーク等が集まり、新制度「就労選択支援」の情報交換会を開催しました。

昨年10月に始まった本事業は、就労継続支援B型への移行を希望する際にアセスメントを行う仕組みです。4月時点の手探り状態から徐々に軌道に乗りつつあり、道南エリアで30名以上の高等部の主に3年生が対象となる見込みです。

一方で、本人の意思確認や通所による評価、各種会議など利用者一人に対する手続きが多く、日程調整や遠方地域での会議設定（オンラインの活用など）が大きな課題です。また、評価の有効期限のルールや、「できれば高等部2年生のうちに実施したい」という事業の理念に基づいた体制づくりなど、今後整理すべき点も明確になりました。

今後も学校同士、関係機関と連携し、生徒一人一人がよりよい進路を選択できるよう、最新情報の収集と進路支援に努めてまいります。

（文責：キャリア支援部 上野）

「いじめアンケートについて」

全校児童生徒を対象として、5月下旬にいじめに関するアンケートを実施しました。その中で、「嫌な思いをしたことがある」という回答がありましたので、対象児童生徒への聞き取りなど、事実関係の確認を行いました。いじめに該当するという判断には至りませんでした。今後も児童生徒が、お互いに相手を思いやる気持ちをもって、安心して学校生活を過ごすことができるよう、いじめの未然防止と早期発見に努めてまいります。お子さまの様子で気になることがありましたら、いつでも学校までご相談ください。

（文責：保健安全部 大川）

8～10月の行事予定

月	日(曜日)	行 事	月	日(曜日)	行 事
8月	24日(月)	2 学期始業式	9 月	3日(木)	プール学習終了
	26日(水)	二計測(小・高)		4日(金)	一日防災学校
	27日(木)	二計測(中)		10日(木)	校外学習(中)
		介護等体験実習 (～28日)			校外学習・交流および共同学 習(高)
	28日(金)	二計測予備日		14日(月)	高等部一日作業(～18日)
				15日(火)	学校運営協議会②(予定)
				28日(月)	保護者懇談・授業参観 (～10月9日)
			10 月	1日(木)	小6見学旅行(～2日)
				7日(水)	中3見学旅行(～9日)

※今後、行事が変更になることがあります。その場合は早めにお知らせします。

～お知らせ～

8月10日(月)、12日(水)、13日(木)、14日(金)は学校閉庁日です。この期間、学校の教職員は不在となり、学校へのお電話や御来訪には対応できません。

緊急時は、<s.ohyama@hokkaido-c.ed.jp>まで御連絡願います。